

環境方針

1 基本理念

西宮市は、甲山や夙川・武庫川、甲子園浜・香櫨園浜などの、山・川・海の豊かな自然環境に恵まれています。こうした豊かな資源を次世代につなげていくため、平成15年に、全国に先駆けて、人々の参画と協働による環境学習を通じた持続可能なまちづくりの推進を掲げた「環境学習都市宣言」を行いました。

しかし、その一方で、地球温暖化が影響と思われる自然災害の増加や生物多様性の危機、プラスチックごみによる環境汚染など、環境問題は地域だけでなく地球規模へと広がりを見せています。

本市では、令和3年に「2050年ゼロカーボンシティ」及び「プラスチックごみ削減運動の推進」を表明したところであり、多くの先人たちによって築き上げ、守られてきた豊かな環境を次世代に引き継いでいくために、環境学習都市宣言の理念に則り、職員一人ひとりが考え、行動し、市民・事業者と連携を図りながら持続可能なまちづくりを推進していきます。

2 基本方針

- (1) 2050年ゼロカーボンシティを達成するため、市自らが率先して省エネルギー対策の徹底、再生可能エネルギーの最大限の導入に取組み、2030年までに公共施設において電力消費ベースでのゼロカーボンを目指します。
- (2) 2R及び分別・リサイクルを徹底し、循環型社会のまちを目指します。
- (3) 多様な生き物や自然環境の保全・創出により、人と自然が共生する社会の実現を目指します。
- (4) 環境にやさしいライフスタイルの実践に向けて、あらゆる主体の参画と協働による環境学習を通じた施策を展開します。
- (5) 地球環境を保全するため、環境に関連する法令等を遵守します。

令和5年4月1日

西宮市長

石井登志郎